

3学期も楽しい本との出会いを！！



1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われるように3学期はあっという間に過ぎていきます。1日1日を大切に生活しましょう。

たつ年生まれの作家さんの本の紹介

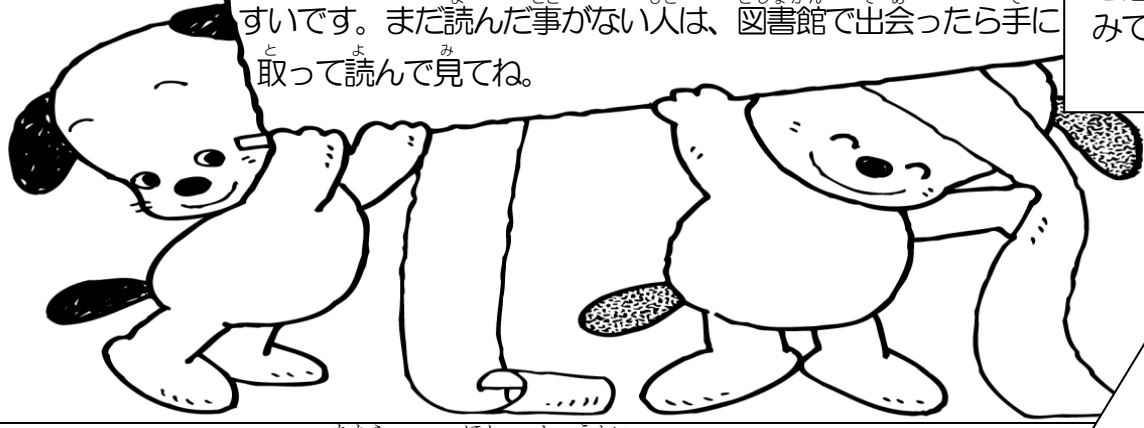
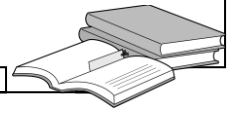
他にも「辰年生まれ」の作家さんがいます。

令女ヒロ子(辰年生まれ)さんの本

「若おかみは小学生シリーズ」 講談社

両親を事故でなくした、小学6年生の「おっこ」。旅館をしているおばあちゃんの所へ行くことになり、友だちともはなればなれに。そんなおちこんでいるおっこの前に幽霊の少年があらわれた！！すると気がついたら、旅館の「若おかみ」の修行をすることになった。おっこのおかみ修行はどうなるのかな？小説から始まったこの物語。アニメとして映画になったり、アニメ絵本としても出ていたりしているので、低学年でも読みやすいです。まだ読んだ事がない人は、図書館で出会ったら手に取って読んで見てね。

・「王さまシリーズ」を書いた寺村輝夫さん
「落語絵本」を書いている川端誠さん
「じごくのそうべえ」を書いた田島征彦さん
など、たくさんの児童作家さんがいます。本を選ぶ時の参考にしてみてください。



新しい本の紹介 (ひみつシリーズ)

「フルーツ和菓子のひみつ」

構成・WILL こども知育研究所 出版・学研

お菓子といえばみなさんは何を思い浮かべますか？ケーキ？クッキー？チョコレート？これらはすべて外国から日本へ入ってきたお菓子ですね。日本にも昔からたべられている和菓子という日本のお菓子があります。和菓子そのもので季節を感じたり、人の願いがこめられていたり、洋菓子の美しさとはまた違った美しさがあります。その和菓子ととっても相性がいいのが果物です。季節の果物を使った和菓子が最近よく目につきます。そんな「フルーツ和菓子」についてくわしく書いてある本です。

他にも
「mRNAのひみつ」
「空気のひみつ」
学研・発行
「ショートケーキここが知りたい」
文藝春秋・発行
など、ひみつシリーズの新しいのが入りました。
1月19日(金)
昼休みより借りられます。